ISSN 0388-5569
VOL.2 NO.3
1981.9

Library News

山口大学附属図書館報

目次

読書の秋—立ち読みから図書館利用へ— 竹尾和典…… 1
図書館業務の電算化のお知らせとお願い…… 2
二次資料配架案内…… 2
昭和55年度全国共同利用図書資料（大型コレクション）案内…… 4
大学図書館職員長期研修に参加して 河本香代子…… 5
昭和56年度附属図書館関係各種委員会委員名簿…… 5
お知らせ…… 6
日誌…… 6

読書の秋—立ち読みから図書館利用へ—

竹　尾　和　典

読書と図書館とは頭の中では密接な関係にあるのですが，実際にはかなり掛け離れていると云うのが実感です。この場合，読書と云っても専門分野に関するものではなく，読書一般の意味においてのことです。書店ですと読みたい書物が決まっていなくとも，ぶらりと入ってページをめくり，面白い作品に出会うことも多く，そのような場合には知己を得たような喜びを感じます。立ち読みの効用でしょう。

これに対して図書館の場合には予じめ読みたい書物のタイトルなり著者名なりが判っていませんと利用しにくく，立ち読みの楽しみはまずありません。これが読書一般が図書館でと云うことにならない理由でしょう。特に医学部分館の場合には専門書・学術雑誌が殆んどであって，いわゆる教養書と呼ばれるものは皆無ですので尚更のことです。加えて，現在新改築の計画が具体的になって来ており，もうしばらくの辛抱と思われますが，現状は惨憺たるもので，図書館は書物を読む所ではなく，本の借出・返却のためのバンクか倉庫となっており，図書館以前の問題といえます。

私事で恐縮ですが，10数年前に７，８人の医学部学生と夏休みに*K. Jaspers* の1961年版の「大学の理念」を読む計画を立て，医学部分館を通じて学内の*Jaspers*関係の蔵書を試べて貰ったことがあります。方々探していただき1964年版（初版）の大学の理念の英訳が一点だけあることが判りましたが，それが判るのに数週間を要し，急ぎドイツの出版元に直接注文し，航空便で送って貰ってようやく夏休みに間に合わすことができました。これは当時図書館は各学部に分かれており蔵書の整理に問題があったとも考えられますが，むしろ専門分野以外の領域においては図書館の利用がむずかしく，図書館もそのような依頼に対応できる体制になっていなかったためと考えています。

日本の書店と西ドイツの書店とはかなり違った所があります。東京八重洲口のブックセンターは和書については殆んどの著作が網羅されていると云われています。それが売場の書架にすべて並べてありますので，立ち読みの天国です。店舗が大きすぎてどこで立ち読みしようかと別の心配はありますが，書架に見付からない場合には安心して諦めることができます。所で西ドイツの書店は書物は書架に一部しか並べられておらず，代わって大きい書庫を持っています。そこでは立ち読みの楽しみは余りありませんが，著者名を告げると店員は書庫よりどっさりと書物を抱えてやって来ます。日本の本屋でのように立ち読みして，気に入った書物が見付からなければ気楽に店を出るということもできず，つい１冊２冊と買う羽目になります。クリスマス近くになりますと書店のショーウインドーはクリス

マスプレゼントにと書物が美しく飾られますが，これは日本にはない習慣でしよう。立ち読みのできる日本の書店にショーウインドーの必要はありません。

このように見て来ますと，西ドイツの書店は図書館に近い形態をとっていると云えます。そこでは売場面積の広さではなく完備されたリストと整理された書庫とが店の存続の条件になっています。

このドイツ式の書店は日本人には馴染みにくいものでしょう。しかし，ブックセンター方式にも限界があります。猛烈な勢いで増加している出版物をすべて書架にそろえようとする事には経済的にも無理があります。立ち読みの限界と云うことでしょう。そうなれば，書物離れが一段と進むでしょう。

このように考えて来ますと書店にとっても立ち読み式の経営よりも，出版物についての情報を読者に提供することの方がより重要になって来ると予想されます。図書館の場合はなおさらです。カード式の整理では現在すでに利用しにくい状況ですので，今後は殆んど利用されなくなって行くでしょう。

本学においても図書館の業務の大部分をコンピュータ化することが具体化して来ています。学内の蔵書のみならず，他大学，その他の図書館の蔵書，更に新刊・既刊書等についてのデーターも利用できるシステムにすることが出来れば，図書館の利用は飛躍的に高まるでしょう。便利なコンピューターシステムが一刻も早く実現されることを願うものです。そうなれば「読書の秋は図書館から」となるでしょう。

（医学部分館長・教授）

図書館業務の電算化のお知らせとお願い

山口大学情報処理センターの機種が，昭和57年１月に大型化されることに伴い，当館の業務電算化も実現できる運びとなりました。漢字端末機も導入されますので，業務のトータルシステム化が指向されます。開発計画は大筋において，①閲覧，②雑誌の受入整理，③図書の受入整理，④参考業務，⑤全国ネットワークへの参加等の順になりますが，各業務および各業務内のサブシステムの開発については，館内に「閲覧班」「雑誌班」「単行書班」「準備室」の４つの開発班を組織し，開発順位を含めてメーカーと協議検討しながら進めております。

当面は，本館・両分館にある開架図書（約６万冊）および雑誌（約８万冊）を対象として閲覧貸出業務および簡略目録業務の電算機処理を行い，昭和57年４月以降受入の図書・雑誌の電算機処理は，できうれば受入時から稼動させたいと考えています。

図書館業務の電算化は，既に受入整理した資料，現在受入中の資料，今後受入れる資料の全てを対象としなければなりませんが，既に受入整理した全ての資料のデータ入力には，かなりの日時を要すると思います。従いまして資料により利用のしかたが異なりますので，御迷惑をかけることと存じますが御理解いただきたく存じます。また，ＩＤラベル貼付（56年11～12月予定）やデータ入力（56年12月～57年３月予定）を，現在の日常業務と平行して進めますので，利用者の皆様にも，何らかの御不便をかけると存じますが，これからの情報化社会に対応した，より利用し易い図書館づくりには，電算機の力が必要ですので，皆様方の御理解と御協力をお願いする次第です。

電算機処理にあたっては，利用の手続きや様式も，現状とは異ってきます。利用登録，貸出し手続購入申込書等も変ります。それらの実施にあたっては，図書館運営委員会に諮るとともに，本誌や掲示板等を通じ，適宜お知らせしますので，よろしくお願いします。

二 次 資 料 の 配 架 案 内

本年度から在山各学部のご協力を得て，図書館備付二次資料，参考図書等の充実を図るため，次のような目録，書誌，索引類等を購入し，レファレンスカウンター横の書架に配架しています。この資料は禁帯出となっていますが，研究調査，教育活動に充分活用されるようお願いします。

〔書誌の書誌〕

Besterman, A world bibliography of bibliographies and bibliographical catalogues, calendars, abstracts, digest, indexes and like. 4th ed.

A world bibliography of bibliographies. 1964－1974.

〔所蔵目録〕

The British Library general catalogue of printed books to 1975.

Eighteenth－century British books; a subject catalogue, extracted from the British Museum genaral catalogue of printed books.

Catalogue général des livres imprimés de la Bibliotheque nationale. 1924－

U. S. National Union Catalogue. 1973－

〔書　誌〕

Cumlative book index; a world list of books in the English language. (C.B.I.) 1928－

Kayser, Bücher Lexikon. 1750－

Deutsches Bücherverzeichnis. 1911－

Библиография изданий Академии наук СССР. 1965－

Books in print. 1964－

Books in series in the United States. 1979.

Books on demand. 1980－

British books in print. 1977－

Ежегодник книги СССР, 1965－

Guide to reprints. 1977－

Les Livres disponibles. 1975－

Verzeichnis lieferbarer Bücher. 1973－

〔雑誌総覧・目次〕

Irregular serials and annuals; an international directory. 1967－

Ulrich's international periodicals directory; a classified guide to current periodicals, foreign and domestic. 1965／66－

Current Contents;

Life Sciences. 1980. 6－

Social and Behevioral Sciences. 1980. 7－

Agriculture, Biology and Environmental Sciences. 1980. 6－

〔抄 録 誌〕

Biological Abstracts. (BA) 1938－

Chemical Abstracts. (CA) 1923－

〔学位論文〕

Comprehensive Dissertation Index, Complete Supplement. 1861－

Dissertation Abstracts International. 1980. 6－

〔索　引〕

Social science and humanities index. 1904－

〔大学・学術団体総覧〕

The World of learning. 1973／74－

〔所蔵目録〕

国立国会図書館蔵　明治期刊行図書目録

帝国図書館和漢書書名目録　明治27年－昭和15年

帝国図書館・国立図書館和漢書分類目録　昭和16年－昭和24年

国立国会図書館蔵書目録　和書編　昭和23年－昭和43年

国立国会図書館蔵書目録　洋書編　昭和23年－昭和33年
学術図書総合目録　欧文編　昭和30年－昭和36年
新収洋書総合目録　1954－
国立国会図書館蔵　科学技術関係欧文会議録目録　1948－1969，1970－1976

〔書　誌〕

日本書籍総目録　1977－
出版年鑑　1951－
全日本出版物総目録　昭和23年－
官庁刊行物総目録　昭和20年９月－昭和33年12月
国の刊行物　解説目録　昭和43年４月－昭和49年３月
日本科学技術関係逐次刊行物目録　1967，1979

〔索　引〕

雑誌記事索引　人文・社会編　1948年－
雑誌記事索引　科学技術編　1950年－
統計情報総索引　昭和52年－

昭和55年度全国共同利用図書資料（大型コレクション）案内

（９月末現在，本館参考係で入手した情報）

大学名	図書資料名
北海道	British Foreign Office: Russia Correspondence 1892－1945 （英国外務省　外交記録ロシア・ソ連関係文書）
〃	English Literary Periodicals. Microfilm ed. （英国初期文芸誌コレクション）
北海道教育	British Parliamentary Papers. 〝Education〟
東京	The Controller's Library Collection of Her Majesty's Stationary Office Publications. 1922－1977. Parliamentary Publications. Microfilm ed.
東京医科歯科	ルーヴィエール文庫
東京商船	American Maritime Cases. Vol. 1 (1923)－Vol. 33 (1955) （アメリカ海事判例集）
金沢	Annotated State Statutes.（州主題別法令集）
愛知教育	Bibliotheca scriptorum Graecorum et Romanorum Teubneriana. （トイブナー古典叢書）
滋賀	Publications of the National Industrial Conference Board. （アメリカ産業会議刊行物）
大阪	European Official Statistical Serials on Microfiche. （欧州各国公式経済統計資料）
大阪外語	Rerum Italicarum Scritores.（L.A.ムラトーリ編　イタリア史資料集成） Scrittori d' Italia.（イタリア著作家叢書）
神戸	Annual Reports of the Major American Companies 1844－1978. ニューヨーク証券取引所上場会社ＳＥＣ届出10－Ｋ年次営業・財務報告書1979年 ニューヨーク証券取引所上場会社株主向年次報告書1979年 CIS／Microfiche Library, Complete Collection 1973－1974 （米国議会全刊行物）

大学名	図書資料名
奈良教育	Sammlung der Sportpädagogik in Deutschland. （ドイツ・スポーツ教育学コレクション）
奈良女子	都市問題博士論文集目録
島根	Entscheidungen des 〝Der Deutsche Bund〞 （ドイツ最高裁判所全判例集セット）
熊本	Synthese Library.

大学図書館職員長期研修に参加して

この度，図書館情報大学で開催された大学図書館職員長期研修に参加して感じた事を纏めてみます。今回のテーマは「学術情報システムと大学図書館」です。近頃，学術審議会の答申「今後における学術情報システムの在り方について」が発表されました。大学図書館の諸資料を共有し，相互利用することで，教育・研究の進展に寄与するという学術情報システムの理念に基づき，円滑な運営，活動の効果的遂行の為に，大学図書館の有機的ネットワークを構築。一次・二次資料のデータベースの作成。情報科学の研究開発。研修・教育・訓練を行う。この機能を持つ学術情報センターが設置されることになり，又一方では目ざましい発達を遂げたコンピュータがありこの両方の機能を結びつけて，新しい時代の大学図書館はどう進展すべきかを中心に，講義や先進館の見学を通して学びました。予算面，人的要素の面に於て，単一の図書館が急増する情報を必要完璧なまでに収集，整理して提供する事は不可能であるから，相互協力は図書館サービスの必須条件となります。最新情報を迅速，的確に選択する事が，研究者・学生の第一要望とすれば，従来の図書資料を手元近く専有する型での利用方法だけでなく，学術情報システムの全国的なネットワークを構成する一員として，コンピュータを導入し，各種二次資料による文献検索が必要となるでしょう。現実には限られた人手・予算の制約内で，図書館サイド・研究者サイド・自然科学系・人文・社会科学系で異なる要望の中から，何を優先的に開発していくか問題となるところです。山口大学の機械化は来年度からの本稼動を目指して，利用者登録既存図書の初期データ入力にとりかかる現状ですが，やはり最終的には，文献検索を目標として仕事の流れを考え学術情報センターを中心に，地域センターと共に調和のとれた進歩を計画したいものだと考えます。

（本館整理係　河本香代子）

昭和56年度附属図書館関係各種委員会委員名簿

※印は委員長

◆運営委員会

※岩城秀夫（館　　長）　竹尾和典（医学部分館長）10月１日から
清水茂俊（工学部分館長）６月１日から　関　一雄（人文学部）
福島吉彦（人文学部）　堂面春雄（教育学部）　大塚博久（教育学部）
亀本敏雄（経済学部）　吉村　弘（経済学部）　富阪武士（理　学　部）
志磨裕彦（理　学　部）　黄　基雄（医　学　部）　梶返昭二（工　学　部）
東　俊雄（農　学　部）　時本　巽（農　学　部）　渡辺信生（教　養　部）
熊谷寛次（教　養　部）　梶井　正（附属病院）　緒方幡典(医療技術短期大学部)
池谷元伺（工業短期大学部）

◆本館図書委員会

※岩城秀夫（館　　長）　関　一雄（人文学部）　福島吉彦（人文学部）
堂面春雄（教育学部）　岡紘一郎（教育学部）　亀本敏雄（経済学部）
吉村　弘（経済学部）　志磨裕彦（理　学　部）　永井克彦（理　学　部）

東　俊雄（農 学 部）　時本　巽（農 学 部）　古賀秀男（教 養 部）
西岡道夫（教 養 部）　高澤格雄（事務部長）

◆医学部分館図書委員会

※竹尾和典（1 生 化）　黄　基雄（2 解 剖）　梶井　正（小 児 科）
和田一成（2 内 科）　入澤淑人（法　　医）　緒方幡典（医　　短）

◆工学部分館図書委員会

※清水茂俊（分 館 長）　宮本政英（機 械 工）　溝田忠人（資 源 工）
高須芳雄（工 業 化）　三浦哲彦（土 木 工）　平田威彦（電 気 工）
北川亮三（生 機 工）　中尾勝實（化 学 工）　田中正吾（電 子 工）
会田忠義（建 設 工）　弥永　学（共　　通）　鳥岡豊士（工　　短）

お　知　ら　せ

医学部分館長は10月1日付で内野文弥教授より竹尾和典教授（生化学第一）に交代しました。

☆本館からのお知らせ☆

卒業論文作成のための館外利用について

卒業論文作成のため，必要な場合に限り下記のとおり利用冊数を変更することができますので，お知らせします。

1. 館外利用冊数
   5冊以内　（うち開架閲覧室備付単行書は3冊以内）
2. 館外利用期間
   単行書2週間以内，雑誌3日以内
3. 実 施 期 間
   昭和56年10月1日(木)～昭和57年1月16日(土)

日　誌

6月29日(月)　第36回附属図書館運営委員会
7月6日(月)　第6回本館図書委員会
7月13日(木)～9月5日(土)　文部省委嘱司書講習（八幡大学）に医学部分館より1名参加
7月21日(火)　日本電気㈱との第1回図書館システム検討会議（於本館）
7月22日(水)　工学部図書委員会
8月6日(木)～26日(土)　昭和56年度大学図書館職員長期研修（図書館情報大学）に本館より1名参加
8月18日(火)　日本電気㈱との第2回図書館システム検討会議（於情報処理センター）
9月2日(水)～4日(金)　日本電気㈱との第3回図書館システム検討会議（於本館）
9月7日(月)　附属図書館長，医・工分館長会議（於医学部）
9月10日(木)　日本電気㈱図書館担当ＳＥとの第1回打合せ会議―雑誌関係業務―（於工学部分館）
9月11日(金)　日本電気㈱図書館担当ＳＥとの第1回打合せ会議―閲覧関係業務―（於本館）
9月16日(水)　日本電気㈱との第4回図書館システム（機器構成）検討会議（於本館）
9月25日(金)　工学部図書委員会

編集・発行　山口大学附属図書館　〒753　山口市大字吉田　電話（0839）22－6111　内線788